



Link!

第8号

Contents — もくじ —

- P1 **Hot Topic!**
国際交流フェア 2018
2018 日韓青少年交流
- P2 インタビュー企画「種まく人」
フィリッポ・アモロソ氏
- P3 2018 年度の事業計画
- P4 Reports & Notice Board



Hot Topic!

国際交流フェア 2018

平 成30年5月12・13日につくばフェスティバル2018が開催されました。当協会は、つくばセンター広場で同時開催される国際交流フェア2018として参加しました。

今回の国際交流フェアは、市民がいろいろな国の料理、物販、文化体験を目的に来場していただき、参加者同士のとのコミュニケーションを通して、さらに興味の幅を広げて、国際協力、日本語教育などについて知っていただけることを目標としました。

5月13日に開催したステージでは、筑波大学大学院の留学生の司会により、ワールドワイドなステージが繰り広げられました。後半はあいにくの雨に降られてしまい、残念でしたが、なんとか全部のステージが発表できました。

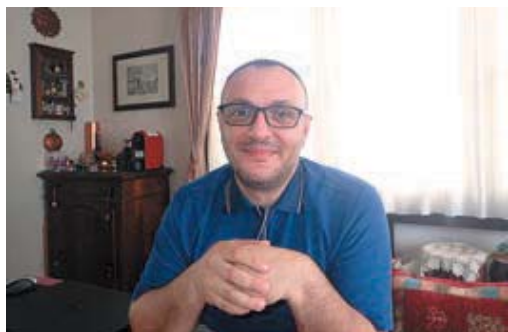
来年も、皆様に楽しんでいただけるフェスティバルを開催したいです。今年同様のご協力をお願いします。協賛各社も募集します。それから、今年見逃した方、ぜひ来年お越しください。



	参加団体	参加国
テント	24 団体	フランス、セネガル、ケニア、スリランカ、イギリス、メキシコ、インドネシア、中央アジア、ベトナム、フィリピン、ブラジル、アルゼンチン、韓国、トルコ、モンゴル、中国、エジプト、タイなど
ステージ	12 団体	韓国、インドネシア、ブラジル、モンゴル、ウガンダ、インド、インターナショナルスクール、中央アジア、ベトナム、セネガル、多文化 MIX グループ
その他	教育関係	筑波大学、インド同留学生、筑波学院大学別科、つくばインターナショナルスクール、市内日本語教室、JICA 筑波など

2018 日韓青少年交流

7 月26日から29日の4日間にわたって、科学・文化体験、ホームステイを通して、文化や、考え方の違いを知って将来両国の架け橋になれるような人材の育成を目指して、つくば市内5つの中学校から8名の生徒が、韓国大田広域市へ訪問しました。生徒は、英語や翻訳アプリ、ジェスチャーなどを駆使してコミュニケーションを取りながら様々な体験を行いました。「国が違う人と仲良くなれるか不安だったけど、実際に会うとあっという間に仲良くなれました。」「ホームステイ先ではとても親切にいただきました。」「お互いの国の言葉が十分に話せなくても心が通じるとわかりました。」などの感想がありました。来年はペアになった韓国の中学生をつくばに迎えます。どのようなプログラムをしたらよいか、参加生徒やご家族と話し合いながら企画を練りたいと考えています。



種まく人 ～Seedfolks～

料理教室講師・世界お茶のみ話講師 フィリッポ・アモロソ 氏

当協会事業の国際交流のための料理教室講師や世界お茶のみ話講師としてご協力いただいているイタリアのフィレンツェ出身のフィリッポ・アモロソさんにお話を伺いました。

私の歩み 一日本での生活のはじまりー

日本にはじめて来たのは、2週間程のバカンスでした。来日前、日本は新しい国というイメージを持っていましたが、実際に来て見るとそれも違うと思いました。故郷のフィレンツェは古く歴史ある街並みで、その景観を保つために家の屋根の色は規制されていますが、日本では色とりどりの屋根を持つ家々を見かけて驚きました。街並みの違いもあって、その当時は日本に住みたいと強く思ったわけではありませんでした。

その後、偶然に日本の女性と知り合い、お付き合いすることになって状況は変わりました。1年半ほどフィレンツェと日本で遠距離恋愛でしたね。3ヶ月に1度ほど私は日本に来ていましたし、彼女も同じくらいの頻度でフィレンツェに来てくれました。彼女の住む場所は、車で行ける距離に霞ヶ浦や筑波山があり、緑も沢山あったので、その環境をいいなと思うようになりました。結婚することになり、住む場所を決断するのはとても難しかったですが、故郷で私の姉が両親の近くに住んでいたこともあり、私は日本での生活をスタートさせました。早いもので、日本に住んで16年になりました。

また、当初別の仕事をしていたのですが、時間がある休日に趣味の料理の仕事をやり始めました。すると、だんだんと料理の仕事が増え、趣味を仕事にすることができました。大変な仕事ですが、とても楽しいです。その中で、つくば市国際交流協会とも関わりが生まれました。



つくば市国際交流協会とのかかわり

来日して間もない頃、妻がつくば市国際交流協会にメールを送って、メーリングリストに登録していたと思います。その後しばらくして、2005年くらいだったと思うのですが、協会のメーリングリストで、「NHK水戸がクリスマス料理教室の講師を探しているの、興味のある方は直接連絡してください」という情報を知りました。いい機会だということで、妻が連絡をしてくれて、料理教

室講師をすることになりました。その後もNHK水戸では数回講師を務めました。そのような経験から、協会の料理教室にも講師として呼ばれるようになりました。

コミュニケーションが生まれる 一挨拶の大切さー

日本とイタリアでは文化も違うので一概には言えませんが、イタリアではお店に入ったときに店員さんと挨拶や簡単な会話をするのが一般的で、また、道ですれ違った人とも挨拶を交わします。私は日本でもそうしているので、あるスーパーではほとんどの店員さんと顔見知りです。はじめて出会った人との挨拶や簡単な会話から料理教室を頼まれることも多々あったので、気軽な人との交流、特に挨拶は本当に大切だと思います。

つくば市国際交流協会に期待すること

もともと芸術・舞台関係の仕事をしていたので、音楽を通しての国際交流ができるといいなと思いますね。あとは、悲劇・喜劇・オペラなど、どこにでもあるものを日本人と外国人と一緒にできるいいなと思います。

イタリアでは、学校にクラブや部活動はなく、運動会や文化祭などの行事もあまりないのですが、悲劇や喜劇をやることはありました。先生がグループ分けをして、各々家でセリフを覚え、何回かリハーサルし、本番は家族を呼んで実施しました。演目や言語も多様な国・言語から選択できますから、つくば市にいる多数の外国人の子どもたちと日本の子どもたちが共にできるいいですね。



外国人の生活支援と、日本人と外国人の交流促進を目指して ～2018年度の事業計画～

今年度の事業計画をお知らせします。以前からの事業を引き続き充実させるとともに、外国人のこどもたちが長期休暇に日本語を勉強できるこども日本語勉強会を新たにはじめました。

A. 外国人生活支援事業

1. 日本語 (予算額1,495千円)

- ①日本語講座
- ②日本語ボランティア講師入門講座
- ③こども日本語指導者研修会
- ④こども日本語勉強会

- ①は外国人向けの生活日本語を教える講座です。
- ②は①で活躍する講師の養成講座です。
- ③はこどもに日本語を教える講師の養成講座です。
- ④は外国の子ども向けが学習日本語を学ぶ講座です。

2. 医療通訳ボランティア育成・派遣 (予算額848千円)

外国人が母国語で安心して医療機関に行けるように医療機関の要請に基づき医療通訳ボランティアを派遣しています。派遣者を養成する講座も2年に一度実施しています。(10月に実施予定です。)

3. 外国人のための相談室 (予算額743千円)

外国人が生活上の困りごとを気軽に相談できるように毎週水曜日に外国語の話せる相談員が対応します。

4. 外国人高校進学相談会 (7月) (予算額147千円)

外国とは異なる日本の高校進学の仕組みを、外国人家庭の両親及び子どもたちに、小学校高学年や中学校の早い段階で知ってもらい情報提供を行います。

5. メディカル英会話講座 (10月) (予算額163千円)

医療従事者が、受付などの対応を英語で行えるようにするための英会話講座です。

B. 文化交流事業

1. 国際交流フェア (5月) (予算額963千円)

つくばフェスティバルと同時に開催で世界各国の料理やステージ演奏が楽しめるお祭りを実施しています。

2. 文化交流 (予算額478千円)

毎月第3土曜日にBiViで実施している世界お茶のみ話で、各国のお茶を飲みながら文化紹介を行っています。また、料理教室を実施したり、他団体と協働して日本文化や外国文化が体験できる機会を提供したりします。

3. 姉妹友好都市交流 (7月) (予算額1,033千円)

市内中学生が韓国太田市を訪問し、韓国文化の体験を通じて、日韓の相互理解を図ります。

4. (仮称) 英語スピーチ・プレゼンテーション大会 (11月) (予算額368千円)

英語学習初心者(中学生)が、留学生と交流を通して原稿作成し発表することで、語学や外国文化に興味を持つ機会を提供します。

5. 英語観光ガイドボランティア養成・研修 (7月) (予算額161千円)

つくばを訪問する外国人に対して、市内案内ができるようにするための、ガイドとしてのおもてなし方法や振る舞いを教える講座を実施します。

6. 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介ボランティア募集・派遣 (予算額235千円)

協力してくれるボランティアの方を随時募集しています。また、上記の派遣依頼も受付けています。

7. シティーチャットカフェ (予算額184千円)

筑波大学と共同開催で、英語での交流の場を提供しています。毎月第3日曜日に実施しています。

C. 情報収集・周知・ニーズ調査事業

1. ホームページ・facebook・Link! 発行・ニーズ調査 (予算額865千円)

HPやfacebook、広報誌Link!にて協会の広報活動を実施しています。また、外国人が何を国際交流協会に求めているかを調査しています。

2. 賛助会員募集

協会の活動にご賛同いただき、財政面で支援して下さる法人・団体・個人を募集します。皆様からいただいたご支援は、上記全ての事業に利用させていただきます。

D. 旅券発給支援事業 (予算額148,165千円)

つくば市パスポートセンター支援のため、写真撮影、印紙・証紙、葉書、切手等の販売を、つくば市役所で実施しています。

(単位：千円)

2018年度 予算	2018年度	2017年度	比較
収入の部	209,363	208,193	1,170
基本財産運用収入	5	5	0
事業費収入	149,850	150,360	▲ 510
補助金収入	34,000	34,000	0
負担金収入	4,108	2,571	1,537
賛助会収入	970	970	0
雑収入	16	16	0
前期繰越収支差額	20,414	20,271	143
支出の部	187,608	186,311	1,297
事業費支出 (収益)	148,165	147,989	176
事業費支出 (公益)	19,576	23,201	▲ 3,625
人件費	13,487	8,963	4,524
本部運営費	6,380	6,158	222

(単位：円)

2017年度 決算	決算額	説明
収入の部	203,947,688	
基本財産運用収入	5,082	基本財産利息収入
事業費収入	146,641,040	収益事業 (旅券発行事業) 収入
補助金収入	34,000,000	つくば市からの補助金
負担金収入	2,516,372	公益事業収入 (講座受講料など)
賛助会収入	500,000	個人・団体・法人からの賛助会費
雑収入	14,568	受取利息など
前期繰越収支差額	20,270,626	
支出の部	182,972,333	
事業費支出 (収益)	145,681,170	収益事業 (旅券発行事業) 支出
事業費支出 (公益)	22,434,958	公益事業 (国際交流事業) 支出
人件費	9,102,010	職員給与など
本部運営費	5,754,195	
次期繰越収支差額	20,975,355	

Reports

タジキスタン共和国「文化の日」記念コンサート開催

4月7日タジキスタン共和国大使館からの依頼により、筑波学院大学のご支援のもと、世界的にも有名なドゥータル奏者や歌手、民族ダンサーが来訪し、とても素晴らしいパフォーマンスをしていただきました。

その後、カフェグルマンのご協力のもと、タジキスタンの伝統的な料理（プロフ、ノンなど）の試食、民芸品の展示なども行われ、多くの方が参加し、交流しました。

※2017年12月現在つくば市には28名（茨城県33人）のタジキスタン人が居住しています。



日本の高校進学なんでもガイダンス!

7月14日筑波学院大学にて、外国につながる児童生徒及び保護者を対象に開催しました。日本で進学を考えるうえで、何が必要なのかを早い段階で知って準備することは重要です。ブラジル、スリランカ、韓国、台湾、インドネシア、日本人の参加がありました。入試試験があること。お金がかかること。日本語が必要なことなどを知ることができたなどの感想がありました。国が変われば仕組みも変わるのできちんと説明して理解していただくこと。また進学を予定する家族に必要な情報をどのように伝えていくかについて改めて考える必要性を感じました。



英語観光ガイドボランティア養成講座

外国の方々に、「つくばの魅力」等を英語で伝える観光ガイドボランティアを養成する当協会の人気講座も今年度で5回目となりました。今年度は、受講対象者を県内の方に拡大し、また、7月14・15日に2日間の集中講座として実施しました。

講座を卒業し、ガイドボランティアに登録された方々は、まつりつくばや筑波山梅まつりでのガイドやなど徐々に活躍の場を増やしています。

Notice Board

つくば市国際交流協会 賛助会募集!

賛助会では、協会の活動の趣旨にご賛同いただける皆様からの資金面でのご支援を募っております。皆様からのご協力は、3ページでご紹介いたしました全ての事業でご活用させていただいております。

賛助会費

個人:1口 2,000円/年

団体:1口 10,000円/年

法人:1口 20,000円/年

平成30年度賛助団体及び法人

(平成29年10月1日から平成30年9月1日まで)(敬称略)

TIVONAの会、常陸興業(株)、新日本補聴器(株)新日本補聴器センター土浦店、(有)丸市物産、(株)高田工務店、(有)光測量設計、浅野物産(株)、(株)大和田建設、ホテル松島、大和リース(株)、(一財)研究学園都市コミュニティケーブルサービス、関彰商事(株)。

(法人会員11、団体会員1、個人会員185 合計197)

※その他、運営面を支援いただく各種ボランティアを募集しています。詳しくは当協会HPをご覧ください。

世界お茶のみ話のお知らせ

～一杯のお茶から世界が見える～

毎月 第3土曜日 15:45～17:15まで、BiViつくば交流サロンにて行っています。

今後の予定は下記の通りです。

9月15日 インドネシア
(筑波大学インドネシアウィーク共催)

10月20日 チリ

11月17日 パキスタン

12月15日 つくばインターナショナルスクール

2019年

1月19日 中国



編集・発行



(一財)つくば市国際交流協会

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-10-1 つくばイノベーションプラザ内

TEL:029-869-7675 FAX:029-852-5513

ホームページ: <http://www.inter.or.jp/> メールアドレス: info@inter.or.jp